Sulfole® 120B Mercaptan

項目1. 化学物質等及び会社情報

製品情報

製品名	:	Sulfole® 120B Mercaptan
材質	:	1116064, 1108796, 1105436, 1101538, 1101537
使用	:	ポリマー分子の質量変更
使用上の制限	:	知見なし。

会社名 : シェブロンフィリップス化学株式会社
Specialty Chemicals
9500 Lakeside Blvd.
The Woodlands, TX 77381

緊急連絡電話番号:

健康:
866.442.9628（北米）
1.832.813.4984（国外）
輸送:
CHEMTREC 800.424.9300 または 703.527.3887（国際電話）

アジア：CHEMWATCH (+612 9186 1132) 中国：0532 8388 9090
メキシコ CHEMTREC 01-800-681-9531 (24時間)
南米 SOS-Cotec ブラジル国内：0800.111.767 ブラジル国外：+55.19.3467.1600
アルゼンチン：+(54)-1159839431
ヨーロッパ：BIG +32.14.584545 (電話) または+32.14583516 (テレファクス)
オーストリア：VIZ +43 1 406 43 43 (年中無休)
ベルギー：070 245 245 (年中無休)
ブルガリア：+359 2 9154 233
クロアチア：+3851 2348 342 (年中無休)
キプロス：1401
チェコ：Toxicological Information Center +420 224 919 293、+420 224 915 402
デンマーク：Danish Poison Center (Giftlinjen)：+45 8212 1212
エストニア：BIG +32.14.584545 (電話) または+32.14583516 (テレファクス)
フィンランド：0800 147 111　09 471 977 (24時間)
フランス：ORFILA number (INRS)：+ 33 (0) 1 45 42 59 59 (年中無休)
ドイツ：BIG +32.14.584545 (電話) または+32.14583516 (テレファクス)
ギリシャ：(0030) 2107793777 (年中無休)
ハンガリー：+36-80-201-199 (年中無休)
アイスランド：543 2222 (年中無休)
アイルランド：BIG +32.14.584545 (電話) または+32.14583516 (テレファクス)
イタリア：ミラノ毒センター - ニグアルダ・カ・グランデ病院 電話番号 +39 02 66101029; ローマ毒物センター - 「Agostino Gemelli」総合病院、臨床毒物学サービス 電話番号 +39 06 3054343; ローマ毒物センター - バンビーノ ジェス小児科病院 電話 +39 06 68593726; ローマ毒物センター - 「ウンベルト 1 世」ポリクリニック 電話 +39 06 4997 8000; フォッジャ毒物センター - リウニティ大学病院 電話番号 +39 0881 732326; ナポリ毒物センター - 「アントニオ カルダレッリ」病院 電話番号 +39 081 7472870; フローレンス毒物センター - カレッジ大学病院 電話番号 +39 055 7947819; 毒物センター パヴィア - IRCCS サルバトーレ マウジェリ財団 電話 +39 0382 24444; ベルガモ毒物センター - 「教皇ヨハネ二十三世」病院 電話 800 883 300; POISON CENTER VERONA - 統合大学病院 Tel. 800 011 858;
ラトビア：State Fire and Rescue Service、電話番号：112、Toxicology and Sepsis Clinic Poisoning and Drug Information Center (Hipokrāta 2, Riga, Latvia, LV-1038) 、電話番号：+371 67042473 (24時間)
リヒテンシュタイン：BIG +32.14.584545 (電話) または+32.14583516 (テレファクス)
リトアニア：+370 (85) 2362052
ルクセンブルク：(+352) 8002 5500 (年中無休)
マルタ：+356 2395 2000
オランダ：NVIC：+31 (0)88 755 8000
ノルウェー：22 59 13 00 (年中無休)
ポーランド：BIG +32.14.584545 (電話) または+32.14583516 (テレファクス)
ポルトガル：CIAV 電話番号：+351 800 250 250
ルーマニア：+40213183606
スロバキア：+421 2 5477 4166
スロベニア：電話番号：112
スペイン：Spanish Poison Centre、緊急電話番号：+34 91 562 04 20 (年中無休)
スウェーデン：112 - 毒物に関する情報の問い合わせ

SDSを作成した組織	：	製品安全性および毒性グループ
電子メールアドレス	：	SDS@CPChem.com
ウェブサイト	：	www.CPChem.com

2. 危険有害性の要約

物質または混合物の分類
JIS Z7252-2019 及び JIS Z7253-2019 に 従った GHS 分類及びラベル表示(GHS 2015)
分類

: 引火性液体, 区分4
皮膚腐食性／刺激性, 区分2
皮膚感作性, 区分1
特定標的臓器毒性（単回ばく露）, 区分3, 麻酔作用
水生環境有害性 短期（急性）, 区分1
水生環境有害性 長期（慢性）, 区分1

ラベル付け

シンボル :



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : H227: 可燃性液体。
H315: 皮膚刺激。
H317: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
H336: 眠気又はめまいのおそれ。
H410: 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

注意書き : **安全対策:**
P210: 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P261: ミスト／蒸気の吸入を避けること。
P264: 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
P271: 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
P272: 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
P273: 環境への放出を避けること。
P280: 保護手袋／保護眼鏡／保護面を着用すること。
応急措置:
P302 + P352: 皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。
P304 + P340 + P312: 吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し，呼吸しやすい姿勢で休息させること。 気分が悪いときは医師に連絡すること。
P333 + P313: 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
P370 + P378: 火災の場合：消火するために乾燥砂、粉末消火剤（ドライケミカル）又は耐アルコール性泡消火剤を使用すること。
P391: 漏出物を回収すること。
保管:
P403: 換気の良い場所で保管すること。
P403 + P233: 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
P405: 施錠して保管すること。
廃棄:

P501: 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

別名 : TDM
Tertiary Dodecyl Mercaptan
TIB-TDM

分子式 : C12H26S

化学名	CAS番号	含有量	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
tert-Dodecanethiol	25103-58-6	98 % - 100%	2-464

4. 応急措置

一般的アドバイス : 危険域から避難させる。 この安全データシートを当直医に見せてください。 本物質を飲み込んだり吐いたりした場合、生命にかかわる可能性のある深刻な肺炎を引き起こすことがある。

吸入した場合 : 意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。 症状が持続する場合は、医師に連絡する。

皮膚に付着した場合 : 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。 皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。 衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。

眼に入った場合 : 予防措置として、水で眼を洗浄する。 コンタクトレンズをはずす。 損傷していない眼を保護する。 洗浄中は眼を大きく開ける。 眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。

飲み込んだ場合 : 気道を確保する。 ミルクやアルコール飲料を与えない。 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。 症状が持続する場合は、医師に連絡する。 直ちに被災者を病院に連れて行く。
気道を確保する。 無理に吐かせないこと。 ミルクやアルコール飲料を与えない。 意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。 症状が持続する場合は、医師に連絡する。 直ちに被災者を病院に連れて行く。

医師に対する特別な注意事項

症状 : 情報無し。.

リスク : 情報無し。.

取り扱い : 症状に応じた治療を行う。.

5. 火災時の措置

引火点	:	92-C (198-F) 方法: タグ密閉式引火点試験
自然発火温度	:	データなし
適切な消火剤	:	二酸化炭素（CO2）.
使ってはならない消火剤	:	大型棒状の水.
特有の危険有害性	:	火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
消火を行う者の保護	:	消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。
詳細情報	:	汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。 火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。 火災時の安全上の理由から、缶をそれぞれ別々に保管する 密閉容器を水スプレーで完全に冷却する。
火災および爆発の防止	:	火炎や白熱物質に向けてスプレーしてはいけない。 炎、熱および発火源から遠ざける。
危険有害な分解生成物	:	炭素酸化物. 硫黄酸化物.

6. 漏出時の措置

人体に対する予防措置	:	保護具を使用する。 十分な換気を確保する。
環境に対する注意事項	:	製品を排水施設に流してはならない。 安全を確認してから、もれやこぼれを止める。 製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。
除去方法	:	漏出物を閉じ込め、不可燃性の吸収剤（砂、土、珪藻土、バーミキュライト等）を使用して集め、地域/国の規則に従い廃棄するために容器に入れる（項目 13 を参照）。 廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項	:	エアゾールの発生を避けること。 蒸気/粉じんを吸い込まない。 曝露を避ける一使用前に特別指示を受ける。 皮膚や眼への接触を避けること。 個人保護については項目 8 を参照する。 作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。 作業室の換気や排気を十分に行う。 洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。 皮膚感作性並びに喘息、アレルギー、慢性または反復性の呼吸器疾病を有する人は、この製剤を使用するすべての工程に従事しないことが望ましい。

火災及び爆発の予防 : 火炎や白熱物質に向けてスプレーしてはいけない。 炎、熱および発火源から遠ざける。

保管

保管場所および容器の必要条件 : 禁煙。 換気のよい場所で保管する。 一度開けた容器は注意深く再度密封し、漏れを避けるためまっすぐ立てておく。 ラベルの予防措置を遵守する。 電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。

使用上の制限 : 知見なし。

使用 : ポリマー分子の質量変更

8. ばく露防止及び保護措置

コンポーネント別作業環境測定パラメータ

シェブロンフィリップス化学株式会社

成分	出典	価値	管理濃度	注
tert-Dodecanethiol	製造者	TWA	0.1 ppm,	

JP

成分	出典	価値	管理濃度	注

設備対策

大気中濃度を曝露ガイドライン/制限未満に制御するよう適切な換気を行うこと。
工学的制御の設計や個人用保護具の選択の際には、本物質の潜在的危険性（第2節参照）、適用される曝露限度、作業活動、および作業場にあるその他の物質を考慮すること。 工学的制御または作業方法が、本物質の有害レベルにおける曝露の予防に十分でない場合には、以下の個人用保護具を使用することが推奨される。 保護は通常、限定的な時間または一定の状況下に対して提供されるものであるため、ユーザは装置に付属するすべての指示事項および制限事項を読んで理解しておくこと。

保護具

呼吸用保護具 : 通常の大気圧下において最小酸素含有量の19.5容量%を維持するために、通気制御または工学的制御が適切でない場合は、NIOSH認定送気呼吸器が好適です。
有害レベルの空中浮遊物への暴露が起こる場合は、以下のようなNIOSH認定の呼吸用保護具が好適です。. 抑制できない放出やエアロゾル化の可能性がある場合、暴露レベルが未知である場合、または濾過式呼吸用保護具では十分な保護が行えない状況である場合は、陽圧の給気式呼吸用保護具が好適です。
.

手の保護具 : 製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。. 手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。. 手袋に劣化または薬品の浸透を示す兆候わずかにある場合でも、手袋を破棄し取り替えなければならない。.

眼の保護具	:	純水入りの眼洗浄ボトル. 密着性の高い安全ゴーグル.
皮膚及び身体の保護具	:	適した身体防具を選ぶには、そのタイプ、危険物質の濃度や量そして特定の作業場を考慮する。. 必要に応じて着用：. 耐火保護服. 汚染された衣服は洗浄してから再使用すること。. 接触後、皮膚を洗浄する。. 薬品からの保護靴.
衛生対策	:	使用中は飲食しないこと。. 使用中は禁煙。. 休憩前や終業時には手を洗う。.

9. 物理的及び化学的性質

基礎物理および化学特性の情報

外観

形状	: 液体
物理状態	: 液体
色	: 無色
臭い	: 吐き気を催すような

安全性データ

引火点	: 92-C (198-F) 方法: タグ密閉式引火点試験
爆発範囲の下限	: データなし
爆発範囲の上限	: データなし
酸化特性	: 非該当
自然発火温度	: データなし
分子式	: C12H26S
分子量	: 202.44 g/mol
pH	: データなし
流動点	: データなし
沸点／沸騰範囲	: 234-C (453-F)
蒸気圧	: 4.00 Pa で 24-C (75-F)
比重	: 0.8664 で 16 -C (61 -F)
密度	: 0.9 g/cm3
水溶性	: 0.00393 mg/l

方法: OECD 試験ガイドライン 105

n-オクタノール／水分配係数（log 値）	: データなし
粘度(粘性率)	: 4 mPa.s
相対ガス密度	: 3 （空気=1.0）
蒸発速度	: 1
揮発率	: > 99 %

10. 安定性及び反応性

反応性 : 推奨保管条件下では安定。
推奨保管条件下では安定。

化学的安定性 : この材料は、通常の周囲温度と予想されるストレージの下に安定したと見なされ、温度や圧力の条件を処理する。
この材料は、通常の周囲温度と予想されるストレージの下に安定したと見なされ、温度や圧力の条件を処理する。

危険有害反応可能性

危険有害反応可能性 : 危険有害反応可能性: 危険な重合は起こらない。

危険有害反応可能性: 蒸気は空気と爆発性混合物を形成することがある。

詳細情報: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

避けるべき条件 : 熱、炎、火花。.

混触禁止物質 : 酸素や強い酸化剤（塩素酸塩、硝酸塩、過酸化物など）と反応することがある。.

危険有害な分解生成物 : 炭素酸化物
硫黄酸化物

その他のデータ : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。.

11. 有害性情報

急性毒性（経口）

tert-Dodecanethiol : LD50: > 2,000 mg/kg
種: ラット
性: メス
方法: OECD 試験ガイドライン 423

急性毒性（吸入）

tert-Dodecanethiol : LC50: > 1.97 mg/l
曝露時間: 4 HR
種: ラット
性: 男性および女性
試験環境: 蒸気
方法: OECD 試験ガイドライン 403
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

急性毒性（経皮）

tert-Dodecanethiol : LD50: > 2,000 mg/kg
種: ラット
性: オス
方法: OECD 試験ガイドライン 402
本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

Sulfole® 120B Mercaptan
皮膚刺激性 : 皮膚に刺激/皮膚炎を起すことがある。.

Sulfole® 120B Mercaptan
眼への刺激 : 蒸気は、眼、呼吸器系および皮膚に刺激を与える可能性がある。.

Sulfole® 120B Mercaptan
感作 : 感作を起こす。.

反復投与毒性

tert-Dodecanethiol : 種: ラット,オス
性: オス
投与経路: 吸入
投与量: 0, 26, 98 ppm
曝露時間: 4 wk
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk
最小作用容量: 26 ppm
方法: OECD 試験ガイドライン 412
標的臓器: 腎臓, 肝臓

種: ラット, メス
性: メス
投与経路: 吸入
投与量: 0, 26, 98 ppm
曝露時間: 4 wk
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk
NOEL 無影響濃度（量）: 26 ppm
方法: OECD ガイドライン 412
標的臓器: 肝臓, 腎臓

種: 犬, オスおよびメス
性: オスおよびメス
投与経路: 吸入
投与量: 0, 25, 106 ppm
曝露時間: 4 wk
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk
NOEL 無影響濃度（量）: 25 ppm
最小作用容量: 109 ppm
方法: OECD 試験ガイドライン 412
標的臓器: 肝臓

種: マウス, オスおよびメス
性: オスおよびメス
投与経路: 吸入
投与量: 0, 25, 109 ppm
曝露時間: 4 wk
曝露回数: 6 h/d, 5 d/wk
最小作用容量: 25 ppm
方法: OECD 試験ガイドライン 412
標的臓器: 肝臓

種: ラット, オス
性: オス
投与経路: 経口（胃管栄養法）
投与量: 50, 100, 200 mg/kg
曝露時間: 10 wk
曝露回数: once daily
NOEL 無影響濃度（量）: 200 mg/kg
方法: OECD テストガイドライン 423
標的臓器: 腎臓, 肝臓

種: ラット, メス
性: メス
投与経路: 経口（胃管栄養法）
投与量: 50, 100, 200 mg/kg
曝露時間: 8 - 9 wk
曝露回数: once daily
NOEL 無影響濃度（量）: 200 mg/kg
方法: OECD テストガイドライン 423
標的臓器: 肝臓

種: ラット, オス
性: オス

投与経路: 吸入
投与量: 5, 25, 100 ppm
曝露時間: 13 wk
曝露回数: 6h/d, 5d/wk
NOEL 無影響濃度（量）: 25 ppm
方法: OECD 試験ガイドライン 413

種: ラット, メス
性: メス
投与経路: 吸入
投与量: 5, 25, 100 ppm
曝露時間: 13 wk
曝露回数: 6h/d, 5d/wk
NOEL 無影響濃度（量）: 25 ppm
方法: OECD 試験ガイドライン 413

in vitro での遺伝毒性

tert-Dodecanethiol : 試験タイプ: Ames 試験
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性

試験タイプ: マウスリンパ腫試験
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD ガイドライン 476
結果: 陰性

試験タイプ: 姉妹染色分体交換試験
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD ガイドライン 479
結果: 陰性

試験タイプ: in vitro染色体異常試験
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 473
結果: 陰性

in vivoでの遺伝毒性

tert-Dodecanethiol : 試験タイプ: in vivo小核試験
種: マウス
投与経路: 経口
投与量: 1250, 2500, 5000 mg/kg/bw
方法: 変異原性（小核試験）
結果: 陰性
備考: 本情報は、類似する物質から得られたデータに基づく。

生殖毒性

tert-Dodecanethiol : 種: ラット
性: オス

投与経路: 経口（胃管栄養法）
投与量: 50, 100, 200 mg/kg/d
曝露時間: 10 wk
曝露回数: Daily
方法: OECD テストガイドライン 423
NOAEL Parent: 200 mg/kg
動物実験では繁殖力への影響は無かった。

種: ラット
性: メス
投与経路: 経口（胃管栄養法）
投与量: 50, 100, 200 mg/kg/d
曝露時間: 8 - 9 wk
曝露回数: Daily
方法: OECD テストガイドライン 423
NOAEL Parent: 200 mg/kg
NOAEL F1: 100 mg/kg
動物実験では繁殖力への影響は無かった。
減少した胎児の体重。

種: ラット
性: オス
投与経路: 経口（胃管栄養法）
投与量: 25, 75, 200 mg/kg/d
曝露時間: 18 wk
曝露回数: Daily
方法: OECD 試験ガイドライン 443
NOAEL Parent: 200 mg/kg
NOAEL F1: 200 mg/kg
NOAEL F2: 200 mg/kg
動物実験では繁殖力への影響は無かった。

種: ラット
性: メス
投与経路: 経口（胃管栄養法）
投与量: 25, 75, 200 mg/kg/d
曝露時間: 16 - 18 wk
曝露回数: Daily
方法: OECD 試験ガイドライン 443
NOAEL Parent: 200 mg/kg
NOAEL F1: 200 mg/kg
NOAEL F2: 200 mg/kg
動物実験では繁殖力への影響は無かった。
減少した胎児の体重。

発生毒性

tert-Dodecanethiol : 種: ラット
投与経路: 吸入
投与量: 0, 22.7, 88.6 ppm
曝露回数: 6 hrs/d
試験期間: GD 6-19
方法: OECD ガイドライン 414

NOAEL Teratogenicity: >= 88.6 ppm
有害影響は見込まれない

種: マウス
投与経路: 吸入
投与量: 0, 22.7, 88.6 ppm
曝露回数: 6 hrs/d
試験期間: GD 6-19
方法: OECD ガイドライン 414
NOAEL Teratogenicity: >= 88.6 ppm
有害影響は見込まれない

種: ウサギ
投与経路: 経口（胃管栄養法）
投与量: 0, 50, 100, 200 mg/kg/d
曝露回数: Daily
試験期間: GD 6-28
方法: OECD ガイドライン 414
NOAEL Teratogenicity: 100 mg/kg
NOAEL Maternal: 100 mg/kg
胚毒性と子孫への有害な影響は母体毒性量が高い場合にのみ判明した。

Sulfole® 120B Mercaptan
誤えん有害性 : 飲み込んで気道に侵入すると有害のおそれ。.

CMR 影響

tert-Dodecanethiol : 発がん性: 未決定の
生殖細胞変異原性: バクテリアまたは哺乳類培養細胞を用いた試験において遺伝子の突然変異作用は発現しなかった。
催奇形性: 動物実験では退治発育への影響は無かった。
生殖毒性: 生殖に対する毒性は無い

Sulfole® 120B Mercaptan
詳細情報 : 溶剤は皮膚を脱脂することがある。.

12. 環境影響情報

魚毒性

tert-Dodecanethiol : LL50: > 100 mg/l
曝露時間: 96 HR
種: Danio rerio（ゼブラフィッシュ）
止水式試験 方法: OECD 試験ガイドライン 203
溶解度限界値における毒性無し

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性

tert-Dodecanethiol : EC50: > 0.056 mg/l
曝露時間: 48 HR

種:Daphnia magna（オオミジンコ）
半静止試験 方法:OECD 試験ガイドライン 202
溶解度限界値における毒性無し

微生物毒性

tert-Dodecanethiol : 最大無影響濃度:8.6 mg/l
曝露時間:3 HR
成長速度
呼吸抑制
方法:OECD テストガイドライン 209

最大無影響濃度:> 10 mg/l
曝露時間:3 HR
成長速度
呼吸抑制
方法:OECD テストガイドライン 209

ミジンコ等の水生無脊椎動物に対する毒性 (慢性毒性)

tert-Dodecanethiol : 最大無影響濃度:0.0108 mg/l
曝露時間:21 TEN
種:Daphnia magna（オオミジンコ）
半静止試験
方法:OECD 試験ガイドライン 211
溶解度限界値における毒性無し

生分解性 : 本物質の即時的な生物分解性は期待できない。

残留性、分解性

生体蓄積性

tert-Dodecanethiol : 種:Danio rerio（ゼブラフィッシュ）
曝露時間:15 TEN
生物濃縮因子（BCF）:> 500 - < 1,950
方法:OECD 試験ガイドライン 305
生物学的毒物濃縮因子<1.
この物質は、生物体内に蓄積される可能性がある。

移動性

tert-Dodecanethiol : 放出後、土壌に吸着する。

PBT アセスメントの結果
tert-Dodecanethiol : 分類されていない PBT（難分解性で生物蓄積性の有毒)物質,
分類されていない vPvB（極めて難分解性で高い生物蓄積性）
物質

生態系に関する追加情報 : 長期継続的影響によって水生生物に有害のおそれ。

職業上の規則に反した取り扱い、処理が行われた場合は、環境に及ぼす危険性を除外して考えることはできない。, 長期継続的影響によって水生生物に有害のおそれ。

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 長期（慢性）
tert-Dodecanethiol : 長期継続的影響によって水生生物に有害のおそれ。

13. 廃棄上の注意

このSDSの情報は、出荷される製品のみに関連する。

本物質は意図された目的に使用し、可能であれば再生利用すること。廃棄する必要がある場合、本物質は、RCRA（40 CFR 261）に基づき米国EPAに定義された、またはその他の州や地方自治体により定義された、有害廃棄物の基準が適用されることがある。適切な判断を下すために、所定の物理的性質の測定および規制対象物質の分析が必要な場合がある。本物質が有害廃棄物として分類されている場合には、連邦法により認可済みの危険廃棄物処理施設にて廃棄することが義務付けられている。

製品 : 本製品を排水溝、水路、地面に流さないこと。 薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。 認可された廃棄物処理業者へ委託する。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする 製品入り容器と同様に処分する。 空の容器を再使用しない。 空のドラムを燃やしたり、切断トーチを使用しないこと

14. 輸送上の注意

ここに示される輸送の説明はバルク輸送に関するもののみであり、それ以外の包装済み製品輸送には適用されない（規制の定義を参照）。

他の輸送説明要件（専門的名称など）については、米国内外モードに特有、および量に特有の、適切な危険物取扱規定を調べること。 従って、ここに示す情報は本物質に対する船荷証券輸送記述に必ずしも一致しないことがある。 物質の引火点は、SDSと船荷証券との間にわずかな違いがあることがある。

US DOT（米国運輸省）

NA1993,COMBUSTIBLE LIQUID, N.O.S.,(TERT-DODECANETHIOL),III

IMO/IMDG（国際海洋危険物）

この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

IATA（国際航空輸送協会）
UN3334,AVIATION REGULATED LIQUID, N.O.S.,(TERT-DODECANETHIOL),9,III

ADR（危険物の道路輸送に関する欧州協定）
この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

RID（危険物の国際輸送に関する欧州規則）
この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

ADN（危険物の国際内陸水路輸送に関する欧州協定）
この機関により輸送用の有害物質または危険貨物として規制されてはいない。

その他	:	tert- Dodecanethiol, S.T. 3, Cat.Y

IMO文書に従ったばら積みの海上輸送

15. 適用法令

国内法規制

毒物及び劇物取締法

: 非該当

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物 法第57条の2（則34条の2 別表2）	: tert-dodecanethiol(1152)
労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）	:
労働安全衛生法施行令 - 別表第一（危険物）	:
製造の許可を受けるべき有害物	: 非該当
表示要求の対象となる危険物質 法第57条（則30条 別表2）	: tert-dodecanethiol(1152)
有機溶剤中毒予防規則	: 非該当
鉛中毒予防規則	: 非該当
製造等が禁止される有害物	: 非該当
特定化学物質障害予防規則	: 非該当

四アルキル鉛中毒予防規則 : 非該当

: 非該当

: 非該当

健康障害防止指針公表物質 : 非該当
収載

化審法

: 特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質に該当しない。

化学物質排出把握管理促進法

: 非該当

その他の規制

消防法 : 引火性液体
第三石油類
危険等級III

火薬類取締法 : 非該当

船舶安全法 : 危険物として規制されていない

航空法 : 施行規則第194条危険物告示別表第1: その他の有害物

高圧ガス保安法 : 非該当

火薬類取締法 : 非該当

船舶安全法 : 危険物として規制されていない

航空法 : 施行規則第194条危険物告示別表第1: その他の有害物

既存化学物質リスト

欧州 EU REACH : 本製品はREACH規則1907/2006/ECに完全に順守しています。

スイス CH INV : インベントリーに収載されている、または準拠している

アメリカ合衆国（米国） US TSCA : TSCAインベントリーのActiveリストに収載されている、または準拠している

カナダ CA. DSL : 本製品中の成分は全てカナダDSLリストに収載されている。

オーストラリア AU AIIC : インベントリーに収載されている、または準拠している

ニュージーランド NZ NZIoC	:	Does not have an individual approval but may be used under an appropriate group standard
日本 JP ENCS	:	インベントリーに収載されている、または準拠している
日本 JP ISHL	:	インベントリーに収載されている、または準拠している
韓国 KR KECI	:	この製品に含まれるすべての物質は、登録が行われているか、登録の届け出が行われているか、またはK-REACH規則に従って唯一の代理人を通したQChemによる登録の免除が行われています。この製品の輸入は、韓国登録輸入業者がQChemの届け書に記載されている場合、または韓国登録輸入業者が自らこの物質を届け出ている場合に許可されます。
フィリピン PH PICCS	:	インベントリーに収載されている、または準拠している
中国 CN IECSC	:	インベントリーに収載されている、または準拠している
台湾 TW TCSI	:	インベントリーに収載されている、または準拠している
その他 TH TECI	:	インベントリーに収載されている、または準拠している

16. その他の情報

印刷日 : 2026-11-19

詳細情報

レガシー SDS 番号 : CPC00490

前バージョンからの大幅な変更は、余白に強調表示されている。 本バージョンは以前のすべてのバージョンと差し替えられる。

このSDSの情報は、出荷される製品のみに関連する。

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。 記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、この MSDS のﾃﾞｰﾀはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。

安全データシートで使用されるキーまたは凡例から略語や頭字語まで			
ACGIH	米国産業衛生専門家会議	LD50	50%致死量
AIIC	オーストラリア工業化学品インベントリー	LOAEL	最小有害影響量
DSL	カナダ国内物質リスト	NFPA	米国消防庁
NDSL	カナダ非国内物質リスト	NIOSH	米国国立労働安全衛生研究所
CNS	中枢神経系	NTP	米国国家毒性プログラム
CAS	化学情報検索サービス機関	NZIoC	ニュージーランド化学物質台帳
EC50	有効濃度	NOAEL	無毒性量

EC50	50%影響濃度	NOEC	無影響濃度
EGEST	EOSCA一般暴露シナリオツール	OSHA	労働安全衛生庁
EOSCA	欧州油性化学物質協会（European Oilfield Specialty Chemicals Association）	PEL	許容暴露限界
EINECS	欧州既存商業化学物質インベントリー	PICCS	フィリピン商業化学物質インベントリー
MAK	ドイツ最大許容濃度	PRNT	推定無毒性
GHS	世界調和システム	RCRA	資源保全再生法
>=	以上	STEL	短時間暴露限界
IC50	50%阻害濃度	SARA	スーパーファンド改正・再承認法
IARC	国際癌研究機関	TLV	限度値
IECSC	中国現有化学物質名録	TWA	時間加重平均
ENCS	日本既存化学物質インベントリー	TSCA	有害物質規制法
KECI	韓国既存化学物質目録	UVCB	組成が不明または不定の構成物質、複雑な反応生成物及び生体物質
<=	以下	WHMIS	作業場危険有害性物質情報システム
LC50	50%致死濃度	ATE	急性毒性推定値: